

## 第14回 (2016年度) 日本時間生物学会学術奨励賞公募のお知らせ

日本時間生物学会学術奨励賞選考委員長 内山 真  
(日本大学)

学術奨励賞制度は、時間生物学領域で顕著な業績をあげ、今後の活躍が期待される若手研究者を表彰するものです。原則として基礎科学部門1名、臨床・社会部門1名の計2名を表彰します。自薦・他薦を問いませんので、どしどしご応募下さい。応募にあたっては下記の方法に従って書類一式を提出して下さい。

なお、昨年度より、応募年齢の制限が変更されました。

応募年齢は、基礎科学部門および臨床・社会部門共通で、応募締め切りの2016年8月31日の時点で、博士学位の取得後11年以内、または、修士学位・6年制課程学士学位（医学部、歯学部、獣医学部、薬学部など）の取得後13年以内であること、かつ、41歳以下です。

**応募締め切り：平成28年8月31日（水）必着**

**応募方法：**以下の内容をE-mail（PDFファイル）と、郵送（プリントアウト）で、日本時間生物学会事務局までお送り下さい。

**応募書類あて先：**〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1  
名古屋市立大学大学院薬学研究科  
神経薬理学分野内  
日本時間生物学会事務局 糸 和彦  
E-Mail: chronobiology.jp@gmail.com

### 日本時間生物学会学術奨励賞候補者調書

1. 希望審査部門：基礎科学部門 もしくは 臨床・社会部門 の一方を選択
2. 氏 名（ふりがな）：
3. 生年月日：
4. 現 職：
5. 最終学歴ならびに職歴（学位取得年月）：
6. 日本時間生物学会の会員歴、ならびに学会活動（学会発表、掲載誌への寄稿、学術大会運営等）：
7. 学会等での表彰歴：
8. 本件に関する連絡担当者名とメールアドレス：
9. 業 績
  - (1) 研究課題名：
  - (2) 研究の内容：
  - (3) 時間生物学に対するこれまでの貢献と今後の可能性（具体的に分かり易く記述すること）：
  - (4) 論文リスト：